

歯の相談室



あじま診療所歯科
歯科医師 右近 快平

歯周病で老化する？

歯周病とメタボリックシンドロームの関連性が注目されています。

メタボリックシンドロームの大きな特徴は内臓脂肪を基盤とすることであり、高血圧、高血糖、脂質異常の値がさほど高くななくても脳卒中や心筋梗塞の危険性が高くなります。詳しいメカニズムは解明されていませんが、歯周病の病巣から放出されるLPS（歯周病菌由来の毒素）やTNF α という物質は血糖値を上昇させ、重度歯周病になると血中CRP値が上昇し、動脈硬化や心筋梗塞発症のリスク亢進と密接に関与すると考えられています。さらには、この慢性的な炎症が老化を促進するという論文も出てきました。

歯周病は慢性的な炎症をもたらす感染症で、なかなか治療効果も感じにくい病気ですが、単純に口の中を清潔に保つことが、今ある歯を長く保たせることにつながり、全身の健康にもつながると考えられるので、歯科医院での定期的な歯石除去等をお勧めします。